



刊週 勤労新聞 定価 毎部一圓五十銭 毎部一圓六十銭 毎部一圓七十銭 毎部一圓八十銭 毎部一圓九十銭 毎部一圓一圓

本市五丁目 釜屋商店 會計 諸橋元三郎 電話 番九番九番

郷土の発展に 磐城観光協会誕生

磐城観光協会の設立發起人として沈める案が具体化し、廿三日午後一時から、この縣會に提出される。協会の結果、観光に關係ある文化、産業、交通、旅館等その他の団体および個人をもつて組織することに決定。會長に鈴木市長、副會長に剛村長、専務理事に八郎氏を推すことに決定。觀光施設および資源並に事業に關する調査研究と計畫に着手する一方會員募集に乗り出すことになり期待をかける。

國民生活打開 齋藤代議士は語る

現在の政黨はあまりにも黨の面子に拘はれていて、前置きして次の如く語つた。過半の労働省の設置法案を政令に依つて消除したるが如きは冷僻なる立場に依る參議院に於て、始めて正しく審議されたる結果にして、余にも政黨にとらはれてゐる、衆議院の黒星と言はなければならぬ、各黨が勢力を伸ばさんか爲、重大法案を通過せざるが如きは實に遺憾に堪へない、日本の運動會が催され町議役場更

炭礦見聞記 田人炭礦の巻

石城郡田人村に在り田人興業株式會社の一礦である。昭和の初年より所謂埋藏によつて開採せられていたが、後安田豊太郎氏に依つて、格別採炭に着手した、然し水量多く宜く之れを克服する設備を持たず、礦量の富長なるを知らず、數年に亘つて消極的な操作を續けてゐた、恰も企業家金子長次郎氏の出現あり、氏の先見の權限を受け昭和十九年技師佐藤均平氏をして一切を委せ諸般の整備に當つた。即ち多年乱掘に亂掘を重ねた坑道の修復、排水設備の充實、輸送橋梁の大修繕等を敢行し俄然一日にして

小名濱高女の 秋季運動會

小名濱港の基礎工事は着々進んでゐるが、いよゝ／＼廢鐵、運、椿、矢風海防艦第九十五號の五隻を基礎工事

來週の公判

十一月五日 強盗並びに傷害罪 柴崎久男
十一月六日 傷害並びに銃砲所持違反 金成實
十一月六日 切盗罪 柴田榮
十一月六日 恐喝罪 小野新二
十一月六日 恐喝住居侵入罪 眞柄堅太郎
十一月六日 切盗罪 栗谷谷之よ
十一月六日 切盗罪 馬勝三
十一月六日 切盗罪 鯉淵秋之助

日素勞組主催 ダンスパーティー

去る二十八日日本水素講堂に於て日素勞組臨港勞組常務委員等が主催した。名が來場し午後七時よりダンスパーティーを開催したが、小名濱方面は封建的思想がウオナーブラザーズ映畫鐵腕ジム主演 エロール・フリス 期日 十一月四日より 聚樂館

外務員大募集

但し一市一郡内に一ヶ所とす、多大の有利希望者は至急照會乞 規定書送る 菊水肖像畫院 福島縣平市五丁目四番 電話 九八九番

戦時中は常に計畫を突破し一躍して常磐炭田に名をなしたが、遺憾ながら本坑は炭炭掘る爲掘進するに随へ悪條件の續出は一時不振の觀あつたが精密なる化學調査は技術面の計畫と共に専務佐藤勇助氏の奇才より出で新斜坑の開坑となり、電坑の開発と相俟つて坑外設備の完備、特に勞務者の住宅の改善に意を注ぎ、或は文庫を設けて時局問題研究に資し或はスポーツを奨励して明朗なる氣風を養へ、勞資一体の態勢は全山春日和の感覺を與へてゐる、完全二人の和を得たる同礦の將來は洋々たるものである。この礦區面積四十二萬四千六百坪、推定礦量九十六萬噸、採炭可能五十五萬八千噸と算定され、坑内外の設備の充實正に大炭礦の様相を示してゐる、現在従業員一六四名將來八百名容する計畫進行中である、同會社は万治炭礦と共に常磐炭田屈指の印爾を受くる日も近きにあらう

【タイムス】

本市内の道路はいつから共同便所の看板が掲げられたのかしら
◎草野村農會のご歴々ドブに酔つて清酒には酔はなかつたか、まつたく

世はさま／＼、いわき観光協會生る、看板倒されぬよう活動を祈る
◎三角くじの賣子宵闇に乗じてくじのスカシ見をする當つていたら早速奥の手當つてい

◎デマからデマが生る、某實社の身買等でも火の無いところに煙は立たぬか
◎噂に聞けば農會支部の某課長桃の關でたんまりもうけたかでも、金ばなれがよくないのはこまつたもか
◎お偉い方になりたいたいのが社長の肩書きを持つて奇怪な人物が現はれて來た古着の店

安賣勉強の店 正木茂七商店 鮫川橋際錦町大倉

大昭鑛業株式會社 池口光之助 池口源藏 池口二郎 野中菊一

東海炭礦株式會社 保母保 村田順吉 松井政吉

田人興業株式會社 金子長次郎 佐藤勇助 佐藤均平

横倉家具店 飯野村谷川瀬

具房文用品用務事 元賣發簿帳印助福

尾張屋商店 目丁五市平縣島福 番七四九話電

松村醫院 福島縣平市白銀町 電話一〇七番

目品業營 炭棒工種各 業工料燃平 所業工料燃平

石川洋服店 平市銀座通り 電話九五八番

關内藥局 平市四丁目 電話四〇番

織田齒科醫院 織田豊太郎 電話四一六番

タカザワ ヒョーキを作りませう 模型とカメラ 平市田町五一

石川洋服店 平市銀座通り 電話九五八番

マルトモ柴田書店 電話三三三 電話四一五 電話五九八 電話七五五

マルトモ食堂 電話六〇六番

永山クリー ニング店 平市大町 電話六〇六番

諸機械及切削工具 鐵工製材用品 パルプ、カミヤン パルプ、カミヤン 電動裝置一式 ベルト平各寸法 諸機械出張取付

瀧井商店 東京瀧井製作所 瀧井泰彦 小名濱町横町三四 電話一七八呼

堅牢低廉 一式 家具 倉庫 製造 具所 祝儀物速納

喫茶 スカツパ 平市銀座通り

村野飯部城石 作ノ吉瀧川谷 全板 豊富

勞働基準法

各方面の要望に應へて労働基準法中勤勞給與の條項を抜擢して左記に掲げる。
第一條 勞働條件は勞働者が人たるに價する生活を營むの必要を充すべきものでなければならぬ。
この法律で定める勞働關係の當事者はこの基準を理由として勞働條件を低下させたりしないこと。
はもとよりその向上を計るよう勉めなければならぬ。

毎日新聞社主催で 記念劇團コンクール大會

同業毎日新聞社主催のコンクールコンクールは十月二十七日迄に已に對當の一五立劇團コンクールは二日午後零時半から郡山市公會堂に開かれたが演進りから平市駅前酒井隆君の指揮する劇團ドリムが磐城文協の推選で出演人氣を呼んで演劇は河内源氏原作寫實主義だつたが今月下旬には平市でも上演することに決つてゐる。

明るくなる 葉の木部落

赤井村西小川葉の木部落十たので十一月月中旬頃より電六軒には電燈設備がなく暗氣工事に着手することになつた。
自由さを痛感し何んとか電氣設備を整へようと奮起し此の程部落會議をおこなつて結果、電氣を付けることと決定し代表者が此の旨村長に報告、村長の承認を得たので去る二十七日町役場に寄託した。

大昭鑛業増産
大昭鑛業は今夏以來出炭成績甚だ不振であつたが之れは戦時中の乱掘に因をなした結果、電氣を付けることと決定し代表者が此の旨村長に報告、村長の承認を得たので去る二十七日町役場に寄託した。

中村消防團で 水害救済義金
中村消防團では水害に困難を感ずる人々にと一般から救済金を募集したところ三萬三千五百五十圓になつたので去る二十七日町役場に寄託した。

再建日本の 幸運兒
植田町本町十三番地松野屋(青果物商)店主長谷川龍彌(君)さんは去る十月八日再建日本の基礎を作る福徳定期預金を十數口預け入れたところが一六〇一七番が特賞電氣蓄音機、一六三三三番一等自轉車、一六二〇五番二等リヤカー、一六一一五番が三等銘仙反物一反が當籤した、四五日前ラジオにて抽籤の實況放送を開き特賞の番號がにているのを勘銀に問合せたところ特賞どころか一二三等總當りなので長谷川さんびつくり近頃頃の幸運兒。

職員組合新發足
双葉郡農地委員會
三毛猫とねすみ

市川パン店
電話九三六番

吉川谷長
電話七三三番

平坂金製作所
電話七三三番

小名濱方部
日本水素工業株式會社
日本水素工業労働組合
福島殖産株式會社
小名濱製塩株式會社
小名濱臨港鐵道株式會社
小名濱臨港労働組合
三洋鐵工所
喫茶マツバ
喫茶末廣
喫茶四ツ葉
清水組工業所
前澤岡五郎
山田組
内田組
小林組
瀧澤材木店
壽材材木店
内山製材所
木田製材所
小名濱造船所
安島組工業所
小名濱内燃機製作所
大野自動車工場

若松電氣商會
電話九三六番

博盛堂
電話三三三番

宮本茂

市川パン店
電話九三六番

吉川谷長
電話七三三番

平坂金製作所
電話七三三番

小名濱方部
日本水素工業株式會社
日本水素工業労働組合
福島殖産株式會社
小名濱製塩株式會社
小名濱臨港鐵道株式會社
小名濱臨港労働組合
三洋鐵工所
喫茶マツバ
喫茶末廣
喫茶四ツ葉
清水組工業所
前澤岡五郎
山田組
内田組
小林組
瀧澤材木店
壽材材木店
内山製材所
木田製材所
小名濱造船所
安島組工業所
小名濱内燃機製作所
大野自動車工場

若松電氣商會
電話九三六番

博盛堂
電話三三三番

宮本茂

市川パン店
電話九三六番

吉川谷長
電話七三三番

平坂金製作所
電話七三三番

小名濱方部
日本水素工業株式會社
日本水素工業労働組合
福島殖産株式會社
小名濱製塩株式會社
小名濱臨港鐵道株式會社
小名濱臨港労働組合
三洋鐵工所
喫茶マツバ
喫茶末廣
喫茶四ツ葉
清水組工業所
前澤岡五郎
山田組
内田組
小林組
瀧澤材木店
壽材材木店
内山製材所
木田製材所
小名濱造船所
安島組工業所
小名濱内燃機製作所
大野自動車工場

若松電氣商會
電話九三六番

博盛堂
電話三三三番

宮本茂

市川パン店
電話九三六番

吉川谷長
電話七三三番

平坂金製作所
電話七三三番

小名濱方部
日本水素工業株式會社
日本水素工業労働組合
福島殖産株式會社
小名濱製塩株式會社
小名濱臨港鐵道株式會社
小名濱臨港労働組合
三洋鐵工所
喫茶マツバ
喫茶末廣
喫茶四ツ葉
清水組工業所
前澤岡五郎
山田組
内田組
小林組
瀧澤材木店
壽材材木店
内山製材所
木田製材所
小名濱造船所
安島組工業所
小名濱内燃機製作所
大野自動車工場

若松電氣商會
電話九三六番

博盛堂
電話三三三番

宮本茂

市川パン店
電話九三六番

吉川谷長
電話七三三番

平坂金製作所
電話七三三番

小名濱方部
日本水素工業株式會社
日本水素工業労働組合
福島殖産株式會社
小名濱製塩株式會社
小名濱臨港鐵道株式會社
小名濱臨港労働組合
三洋鐵工所
喫茶マツバ
喫茶末廣
喫茶四ツ葉
清水組工業所
前澤岡五郎
山田組
内田組
小林組
瀧澤材木店
壽材材木店
内山製材所
木田製材所
小名濱造船所
安島組工業所
小名濱内燃機製作所
大野自動車工場

若松電氣商會
電話九三六番

博盛堂
電話三三三番

宮本茂